

RBS生による授業紹介

RBS生に履修された授業について突撃インタビューを行いました。皆さんも有意義なキャンパスライフをお送りください！

Introduction

コンサルティングメソッド

今回は、コンサルティングメソッドについてご紹介致します。はじめに、コンサルティングメソッドとは実在する中小企業の経営者様のご協力を得てコンサルティング過程を実体験するという科目でございます。

この授業の最大の特徴は「実戦である」ということです。経営状況が時間と共に常に変化する中で、学生は経営者様が抱える課題に対して、集客の改善や、人的資源の改善、商品の品質改善、新規事業、配送の効率化、事業承継などのご提案を行います。

この授業を通して何が重要かは個人差がありますが、一個人の意見と致しましては一緒に半年間を過ごす人々との関係性であると考えております。ぜひ、興味があれば受講してください。

(16期生 / 澁谷 卓史さん)



Introduction

リーダーシップ論

RBSの授業では、企業経営を様々な分野から学ぶことができます。印象に残った授業の1つとして「リーダーシップ論」をご紹介します。この授業ではリーダーシップの実践方法の習得を目標としています。ディスカッションや演習を通じて体感しながら学ぶことができます。笑顔と活力に溢れた授業です。リーダーシップ力には自信の無かった私ですが、自分自身を客観的に分析し、自分らしいリーダーシップの在り方を導き出すことで、将来の道標となる学びを得ることができました。

RBSの授業は、本からは得ることのできない、生きた学びの場です。素晴らしい先生方、そして多彩な経歴をお持ちのRBS生の皆さんと共に、精一杯楽しんで下さい。

(16期生 / 金子 麻美さん)



Introduction

消費者行動論

私は中国からの留学生です。今、日本でアルバイトをしながら様々な科目を履修しています。殆どのアルバイトは小売業でBtoCの場合が多いです。そこでもし自分が店長あるいはマネジャーになったとしたら、どうやって消費者を惹きつけられるか疑問に思い、笠原先生の消費者行動論を履修登録しました。この科目では、マーケティング戦略、マーケティング・リサーチおよび消費者行動論の組織形態の概念と関係を明らかにすると同時に、消費者行動論を理論体系を整理して理解することを目的としています。

この科目の履修を通じて私はマーケティングと消費者行動に対する理解が深まりました。マーケティングやBtoC関係の会社に就職を目指す方に推奨します。

(16期生 / 轟 哲成さん)



Introduction

グローバル経営戦略

グローバル経営戦略を履修したきっかけはグローバルビジネスに興味があるからです。現在、世界経済の発展とともに、中国企業のグローバル化が進んでいます。留学生として、グローバル知識を学ぶ必要があると考えています。

また、グローバル経営戦略の内容は、戦略の落とし穴を見出し、オペレーションの難しさを理解しながら「ビジネスの現場」からグローバル経営戦略を考察します。ディスカッションとディベートを中心に、理論と実務の双方から日本企業のグローバル化の本質を問い、グローバル経営戦略の課題にアプローチします。

そこで、日本企業のグローバル経営戦略を評価することを通じて、グローバル戦略の魅力を感じられました。

(16期生 / 周 曉楽さん)

